

記者発表資料
平成23年8月10日
宮城県土木部港湾課
担当：川越・三浦（内線3221）

東日本大震災復興支援

博多港からの荷役機械の無償提供について

宮城県は、博多港ふ頭株式会社（代表取締役社長 江頭 和彦 氏）から、仙台塩釜港高砂コンテナターミナル（CT）で使用する荷役機械を無償で提供していただくことになりました。

高砂CTについては、6月から一部業務を再開しているところですが、東日本大震災によって構内の全ての荷役機械が損傷したことから、今後のコンテナ貨物取扱量の増加に対応するためには、早期に荷役機械の台数を確保することが大きな課題となっております。

今回の無償提供は、このような仙台塩釜港の実情に鑑み、国土交通省、社団法人日本港運協会等関係団体の御協力の下、高砂CTの早期復旧・復興に対する支援を目的として、同社よりお申し出をいただいたものです。

当該荷役機械は、今月13日（土）に博多港で船積みされ、17日（水）に仙台塩釜港高砂1号ふ頭にて荷揚げされる予定です。

記

1 提供される荷役機械

ストラドルキャリア1台

※ ストラドルキャリアは、高砂CT構内でコンテナの搬送・段積み作業を行う荷役機械で、東日本大震災により11台が被災しました。

2 現場取材の申込方法

高砂コンテナターミナルは保安対策上、立入制限区域となっております。

現場での取材を希望される場合には、8月16日（火）午後4時までに裏面により当課あて御連絡ください。集合時刻・場所については、おって連絡します。

宮城県土木部港湾課振興班行き

FAX022-211-3296/TEL022-211-3221

取材申込書

案件：「博多港からの荷役機械の無償提供について」

日時：平成23年8月17日（水）午前中

※ 船舶入港・荷役開始時刻については、取材申込のあった方に対し前日までにお知らせします。

場所：仙台塩釜港高砂コンテナターミナル内

会社名	氏名	使用車両（ナンバー）

連絡先（電話番号）：
